

目 次

はじめに	高瀬吉雄	1
化粧品を評価する		
化粧品の有用性	早川律子	3
皮膚の計測と評価—化粧品の有用性について—	安部 隆	8
皮膚の保湿と生体計測工学	田上八朗	15
皮膚と紫外線	戸田 淨	20
毛髪と皮膚—毛髪の縁と脱毛との闘いを中心に—	武田克之	25
皮膚常在菌と皮膚生理—特ににきびと化粧品との関連—	朝田康夫	35
アトピー性皮膚炎と化粧品	上田 宏	40
これからの化粧品科学	原田昭太郎・福田 實	46
化粧品の安全性と分析法		
化粧品と安全性	須貝哲郎	49
化粧品と毒性学	黒岩幸雄	57
化粧品における皮膚安全性評価法 (in vivo) の進歩	増田光輝	62
化粧品の安全性試験：動物実験代替法	小西宏明	69
化粧品の分析法	木嶋敬二	78
化粧品の原料・容器・製法		
化粧品香料—香り研究の変遷を主に—	川崎通昭	85
化粧品原料—20年の動き—	関根 茂	94
化粧品と薬剤・添加物		
—保湿剤, エモリエント剤, 天然生理活性物質, 酸化防止剤, 防腐剤, 紫外線防御剤等について—	鈴木一成	102
化粧品のパッケージング(容器と包装)—新製品開発の立場から—	篠原英雄	117
化粧品の製造装置と G. M. P.	高木慶一	121
化粧品の発展		
基礎化粧品—スキンケアの基礎理論から—	尾沢達也・高橋元次・堀井和泉・態野可丸	127
メイクアップ化粧品—20年の歩み—	石田達也・中村直生	138
サンケア化粧品	岡本暉公彦・上田征枝	145
化粧品の環境		
化粧品と情報—フランスの化粧品—	黒田能子	153
化粧品の流通・広告	能崎章輔	158
化粧品の安全対策と法規制	中村陽子	164
あとがきにかえて		
日本化粧品科学会の20年	松本光雄・大津吉朗	174
資 料		
学術大会プログラム 第1回—第20回		183
教育セミナープログラム 第1回—第19回		222
日本化粧品科学会誌 目次 第1巻—第18巻		226